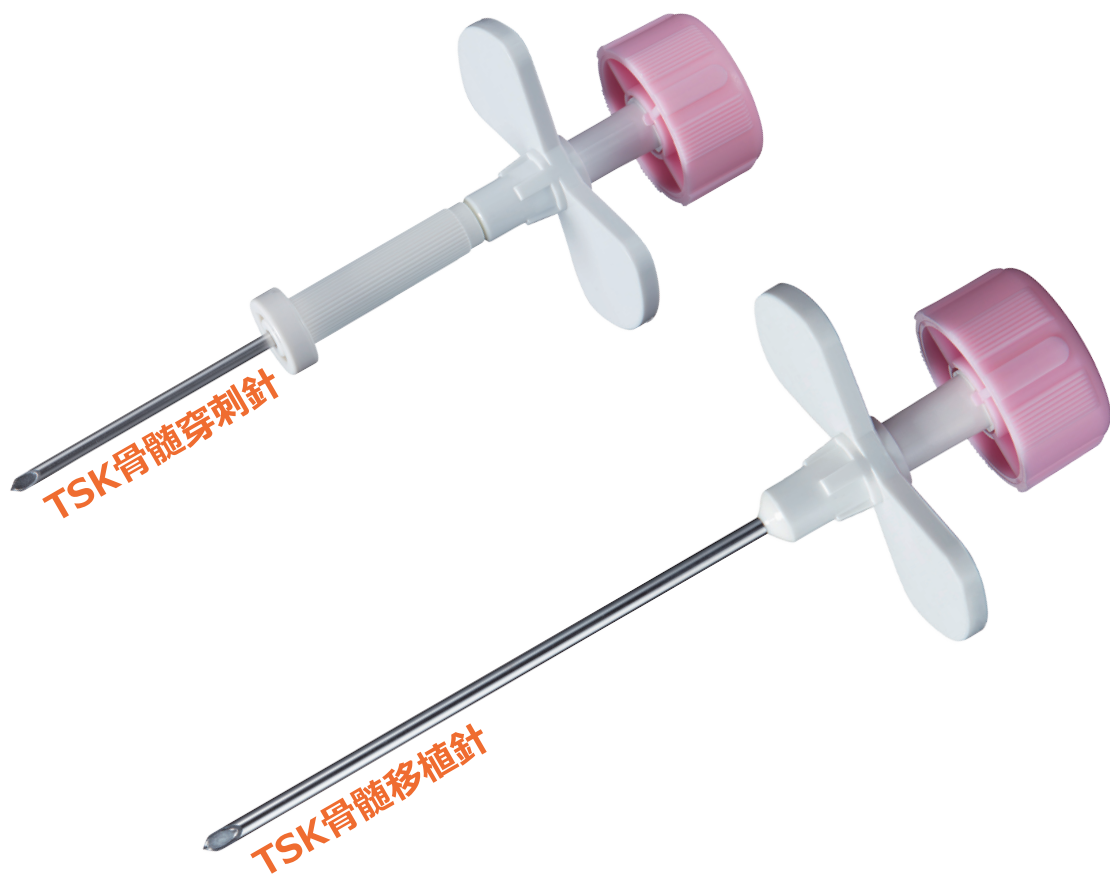


TSK骨髓穿刺針 TSK骨髓移植針



信頼できる技術を、世界へ

TSK骨髓穿刺針・TSK骨髓移植針

検査・治療・診断のため、骨髓生検における細胞採取および組織採取に用いる使い捨て生検針です。
TSK骨髓穿刺針は針調整ネジを搭載し、患者の体格によって針長を調整して使用することが出来る一方、
TSK骨髓移植針は操作性を重視したデザインとなっております。いずれも外針ハンドルから内針を
まっすぐ引き抜く仕様のため、体内で内針先端を回すことなく手技ができます。

使用方法 (骨髓穿刺 腸骨の場合)



1 穿刺前に親指と人差し指で針調節ねじを回し、針の長さを調整する。穿刺する際は必ず外針の刃先と内針の刃先がセットされている状態を確認する。



2 外針ハンドルとツマミ(ピンク部分)をきちんと組み合わせしっかりと持つ。穿刺部位の皮膚が穿刺中にずれないように反対の手でしっかりと固定する。



3 皮膚を穿刺し、骨膜に刃先が当たっていることを確認する。針先が骨膜に達したらキリで穴を開けるような要領で垂直に針をゆっくり進め、骨から骨髓まで到着させる。



4 内針を外針ハンドルからまっすぐ引き抜く。
【注意】内針のツマミ(ピンク部分)を回転させない。



5 シリンジ(滅菌済み注射筒)を接続し、骨髓液を吸引する。



6 TSK骨髓穿刺針を引き取り、素早く止血する。

※ご使用前に最新の電子添文をご確認ください。

製品規格

TSK骨髓穿刺針

(ショートタイプ：胸骨用、ロングタイプ・ウルトラロングタイプ：腸骨用)

サイズ		*公称の長さ	調整幅	品番
太さ	長さ			
14G	ショート	25mm	5~20mm	SIL-141
	ロング	40mm	20~35mm	SIL-142
	ウルトラロング	55mm	35~50mm	SIL-143
15G	ショート	25mm	5~20mm	SIL-151
	ロング	40mm	20~35mm	SIL-152
	ウルトラロング	55mm	35~50mm	SIL-153
16G	ショート	25mm	5~20mm	SIL-161
	ロング	40mm	20~35mm	SIL-162
	ウルトラロング	55mm	35~50mm	SIL-163
**18G	ショート	25mm	5~20mm	SIL-181

*公称の長さ：各サイズの調整ホルダーを取り外した際の針管部分(ネジの部分を除く)。

**18Gショートは小児にご使用いただけます。

TSK骨髓移植針

サイズ		品番
太さ	長さ	
14G	50mm	SIL-14050
	70mm	SIL-14070
	100mm	SIL-14100

販売名：TSK骨髓移植針
医療機器認証番号：220AGBZX00232A01
単回使用 クラスⅡ 管理医療機器
EOG滅菌 10本入り/箱

販売名：TSK骨髓穿刺針
医療機器認証番号：220AGBZX00232000
単回使用 クラスⅡ 管理医療機器
EOG滅菌 10本入り/箱

株式会社タスク

TSK Laboratory, Japan

〒328-0002 栃木県栃木市惣社町1510-1
TEL: 0282-27-0005 FAX: 0282-25-6511

tsklab.co.jp